

めざせ満点飼い主 チェックシート

1. あなたのライフスタイルにあった品種で、きちんと管理できる頭数ですか？	<input type="checkbox"/> はい
2. 年齢や健康状態に合った食餌を適量与えていますか？	<input type="checkbox"/> はい
3. 新鮮な水をいつも飲めるようにしていますか？	<input type="checkbox"/> はい
4. 定期的にブラッシングをして抜け毛を取り除いていますか？	<input type="checkbox"/> はい
5. 猫に合った快適なトイレを設置して、毎日清掃していますか？	<input type="checkbox"/> はい
6. 猫の居場所は常に清潔にしていますか？	<input type="checkbox"/> はい
7. 上下運動できる場所や安全で快適な居場所や隠れ場所がありますか？	<input type="checkbox"/> はい
8. 毎日猫の健康状態をよく観察していますか？	<input type="checkbox"/> はい
9. 猫の行動範囲にケガをしたり食べたら危険なものはないですか？	<input type="checkbox"/> はい
10. 一緒に遊んだりおもちゃを与えていますか？	<input type="checkbox"/> はい
11. 猫のボディランゲージを読み取れますか？	<input type="checkbox"/> はい
12. 猫がどう感じているか猫の立場に立って考えていますか？	<input type="checkbox"/> はい
13. 猫の本能・習性を理解し、一緒に暮らすために必要なしつけをしていますか？	<input type="checkbox"/> はい
14. 室内で飼っていますか？	<input type="checkbox"/> はい
15. 猫を飼うことで近隣に迷惑をかけていないか、いつも気を配っていますか？	<input type="checkbox"/> はい
16. ワクチン接種やノミ・ダニの予防などの病気予防や必要な治療をしていますか？	<input type="checkbox"/> はい
17. 猫から人にうつる病気のことを知り、対策をとっていますか？	<input type="checkbox"/> はい
18. マイクロチップや迷子札など身元を示すものを着けていますか？	<input type="checkbox"/> はい
19. 繁殖を望まない場合は不妊・去勢措置をしていますか？	<input type="checkbox"/> はい
20. 災害に備えた用意をしていますか？	<input type="checkbox"/> はい
はい _____ 個	

発行：尼崎市健康福祉局保健部生活衛生課動物愛護センター

所在地：〒661-0047 尼崎市西昆陽 4-1-1

連絡先：TEL06-6434-2233 / FAX06-6434-2293

平成 26 年 3 月発行

(※このパンフレットは「尼崎市動物愛護基金」を活用して作成しています。)

人と猫の共生 ガイドブック

人と猫の調和のとれた街づくりをめざして



尼崎市

猫を飼う前によく考えましょう

近年の少子高齢化や核家族化が進展するなか、多くの市民が犬や猫などのペットを飼育しており、その存在も単なる「愛玩目的」としてではなく、「家族の一員」あるいは「人生の伴侶」として飼う人が増えているなど、人と動物の関わりはより深いものとなっています。

その一方で、ペットを飼うことに対する理解や知識不足を原因とした遺棄や飼育の途中放棄、飼育マナーの欠如による近隣への迷惑行為、更には地域における飼い主のいない猫への対応をめぐる意見の相違など様々な問題が生じています。

ペットは私たち人間と同じ「命ある存在」です。ペットを飼うことは、私たちが生涯のすべてに責任を持つということです。一時的な感情や気まぐれから飼い始めるようなことは慎むとともに、最後まで愛情と責任をもって世話をすることができるか、飼う前によく考えてください。

飼い始める前のチェックリスト

- 法律や条例を守ることができますか。
- 猫の生態や習性を理解し、愛情と責任をもって最後まで飼い続けることができますか。
- 猫の鳴き声や臭い、糞尿の放置など近隣に迷惑をかけない配慮ができますか。
- 猫を飼える住居ですか（借家や集合住宅の場合は管理規約で禁止されていませんか）。転居の予定や転勤の可能性はありませんか。
- 家族全員が猫を飼うことに賛成していますか。
- 家族に動物に対するアレルギーを持っている人はいませんか。
- 毎日の食費だけでなく、病気の予防や治療、不妊去勢手術などの費用を負担できますか。
- 結婚や出産、転居など将来のことを考えていますか。
- 不慮の事故や突然の入院などにより万一、飼えなくなった時のことを考えていますか。また、いざという時に愛猫を預かることができる人はいますか。

猫をどこから手にいれますか

猫を飼うことを決めたら、どこから手にいれるかよく考えましょう。方法としては、ペットショップやブリーダーから購入するほか、動物保護施設から譲渡してもらうなどの方法があります。また、尼崎市動物愛護センターにおいても一定の要件のもと収容猫の譲渡事業を行なっています。

■ 動物取扱業者からの購入

動物の販売を行うには、「動物取扱業」の登録が必要となりますので購入する前に登録を受けている業者か確認をしましょう。

動物取扱業者を選ぶときのポイント

- 広告は適切に行なわれていますか？
 - ・登録を受けている業者の広告には、登録番号、動物取扱責任者、動物取扱業の種別などが記載されています。
- 店内に登録番号が記入された標識を提示していますか？
 - ・登録を受けている業者は、登録番号や営業の種類、登録期限などを記した標識を店内に提示しています。
- 購入する前に飼い方や健康状態などの説明はありましたか？
 - ・販売者は、販売する前に購入者に対して動物の健康状態やワクチン接種の有無、飼い方、標準体重・体長などの説明をしなくてはなりません。
- 生後45日以内の犬猫が販売されていませんか（犬猫については生後56日（平成28年8月31までは45日、それ以降別に法律で定めるまでの間は49日）を経過しない場合販売等禁止）
 - ・子犬、子猫は可愛いですが、生後一定期間は親兄弟と一緒に過ごさないと、吠え癖や咬み癖などが強まったり攻撃的になったりといった問題行動を起こす可能性が高まるので一緒にしておかなくてはなりません。
- ケージが狭すぎたり明るすぎたりしませんか？
 - ・動物が立ったり寝たりするのに十分な空間を確保し、過度の苦痛を与えないよう照明や音に配慮しなくてはなりません。
- 排泄物などで施設が汚れたり、悪臭がしていませんか？
 - ・業者は、排泄物を適切に処理し、施設を常に清潔に保って、悪臭や害虫の発生を防ぐなど、周辺環境にも配慮しなくてはなりません。
- 契約書の内容は適切ですが？
 - ・内容をよく読んで確認してからサインをするようにしましょう。

○ ペットショップからの購入

ペットを入手する方法で最も多いのがペットショップからの購入です。かわいい動物が陳列されていればついほしくなりますが、これから10数年も一緒に暮らすことになりますので冷静になって考えるようにしましょう。

○ ブリーダーからの購入

ブリーダーとは動物の繁殖を行なっている人のことです。実際の飼育環境や親兄弟を見ることができ、特定種に関する知識が豊富なので飼育方法など細かく相談することができます。

■ 動物保護施設からの譲渡

最後まで飼えなくなったり、飼い主不明で保護された猫を新たな飼い主に譲渡する事業を自治体の動物愛護（管理）センターや民間の動物愛護団体などが行なっています。

■ 尼崎市動物愛護センターからの譲渡

尼崎市動物愛護センターでは、動物愛護思想の高揚並びに適正飼養の普及啓発などを目的に一定の要件のもと収容猫の譲渡事業を行なっています。

〈譲渡対象〉

尼崎市、伊丹市、宝塚市及び西宮市民を対象としています。

〈譲渡受付〉

平日の午前8時45分から午後5時30分まで（奇数月の第3土曜日若しくは日曜日の午前10時から正午も受付を行なっています）。

〈譲渡手続き〉

- ・譲渡申込書等の提出
- ・家庭訪問による飼育環境調査
- ・譲渡者名簿への登録
- ・希望する猫の譲渡（誓約書の提出）

〈費用助成〉

尼崎小動物愛護推進協会の協力により、不妊去勢手術費用の一部助成を行なっています。

飼い猫の適正な飼育について

■ 室内で飼いましょう

猫は室内で飼うようにしてください。猫は自由に生きるものであり、屋外で放し飼いにするのが正しい飼い方と考えている人もいますが、「交通事故」や「猫同士のけんか」、「病気をうつされる」など放し飼いには多くの危険があります。また、地域住民に糞尿で迷惑をかけることもあり、トラブルの元になりかねません。上下運動やリラックスできる場所を用意するなど室内でストレスなく飼うことのできる飼育環境を整えてください。

■ トイレの「しつけ」をしましょう

屋内で飼育するためにもトイレのしつけをしましょう。猫は自分の糞を一定の場所に埋める習性がありますので、部屋の中の静かな落ち着いた場所にトイレ砂やペットシーツなどを入れた清潔なトイレを準備しましょう。また、複数の猫を飼う場合には猫の頭数よりも一つ多い数のトイレを用意するようにしましょう。

■ 不妊去勢手術を受けさせましょう

猫は交尾刺激で排卵をするので、交尾をすればほぼ100%妊娠をします。猫の妊娠期間は約2ヵ月で、1回の出産で3～6匹を産みます。年に2～3回妊娠が可能のため、何もしなければあっという間に何十匹と数が増えてしまいますので、なるべく早い時期に不妊去勢手術を受けさせましょう。

発情期に独特の大きな声で鳴くことも少なくなり、発情期のストレスの軽減、生殖器の病気予防、マーキングの減少にも効果があります。

不妊去勢手術のメリット

雄 猫	<ul style="list-style-type: none">・尿の臭いが弱まり、尿スプレーもしなくなります。・発情期の鳴き声がなくなります。・外出やケンカの衝動が少なくなり、穏やかに暮らすことができます。
雌 猫	<ul style="list-style-type: none">・発情期のストレスがなくなり、穏やかに暮らすことができます。・子宮蓄膿症や乳腺腫瘍などの病気を予防できます。

■ 迷子にさせない工夫をしましょう

○ 室内飼育

猫は室内で飼うようにしてください。室内で飼えば迷子になる心配もありません。

○ 行政機関への連絡

迷子となった愛猫が保護されたり、住民からの保護情報が届くこともありますので、愛猫がいなくなった場所と隣接する市域を管轄する「動物行政所管事務所」と「警察署」に連絡を入れてください。

動物行政所管事務所と連絡先

尼崎市	尼崎市動物愛護センター ☎06-6434-2233
西宮市内	西宮市動物管理センター ☎0798-81-1220
伊丹市、宝塚市内	兵庫県動物愛護センター ☎06-6432-4599
豊中市	豊中市保健所衛生管理課 ☎06-6152-7320
大阪市西淀川区	大阪市西淀川区保健福祉課 ☎06-6478-9973

○ 迷子札の装着

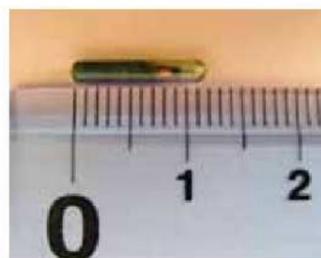
飼い主の連絡先を書いた迷子札やマイクロチップを装着するなどの所有者明示を行なってください。

マイクロチップとは

マイクロチップとは、装着動物の個体識別を可能にする電子標識器具（直径約2mm長さ約11mm）です。

専用の挿入器で犬や猫の皮下に埋め込んで使用します。
チップには世界共通の15桁の数字が記録されており、
読取器で番号を読み取り個体識別が可能になります。

一度装着すれば生涯脱落することのない確実性の最も高い所有者明示方法です。



■ 健康管理に努めましょう

○ 健康管理

新たに猫を飼い始めたら、なるべく早い時期に動物病院へ連れて行き、健康診断を受けさせましょう。特に感染すると治療が難しいウイルス性の疾患の中にもワクチンで予防できるものがあります。ワクチンの接種時期についてはかかりつけの獣医師と相談してください。また、ノミなどの外部寄生虫を予防するための措置も必ず行うようにしましょう。

○ 食事管理

猫の健康を保つために必要な栄養は人とは異なります。タマネギやチョコレート、香辛料など、人が普通に食べるものでも猫には害になるものがあります。また、人用に味付けされた食べものは塩分や糖分の取りすぎになりますので注意が必要です。

かかりつけの獣医師などに相談しながら、猫の年齢・健康状態にあったものを選んでください。また、猫は膀胱結石や腎不全など泌尿器系の病気になりやすいので、日頃から水分の摂取量や尿の回数などに注意するとともに、新鮮な水がいつでも飲めるよう容器に入れて置いておきましょう。

○ 運動

平面移動だけでなく、上下の運動ができるように工夫しましょう。

高いところを好む猫にとって安心できる場所を与えることができるだけでなく、運動不足を補いストレスの軽減にもなります。

■ 災害に備えましょう

大規模な災害が発生した場合、人と同じように動物も被災します。

その場合、避難場所には多くの方がペットと一緒に避難をすることになりますが、避難場所には動物の嫌いな方や動物の毛などに対してアレルギーのある方もいます。そのためにも日頃から災害に備えて、愛猫の安全と健康を守るとともに、他の避難者の迷惑とならないように努める必要があります。

○ 備蓄品の準備

ライフラインの寸断や緊急避難に備えて、愛猫の避難に必要な物資の備蓄を行いましょう。避難場所に救援物資が届くまでに時間がかかる場合もありますので、キャットフードや飲み水は少なくとも5日分（できれば7日分）用意しておきましょう。また、備蓄品には優先順位をつけて、優先度の高いものは直ぐに持ち出せるようにしましょう。

愛猫のための備蓄品の例

- ・ フードと水（できれば7日分）、食器
- ・ 予備の首輪
- ・ キャリーバックや簡易ケージ
- ・ 排泄物の処理用具やペットシート
- ・ 愛猫の写真（携帯電話に画像を保存することも有効です）
- ・ ワクチン接種状況、既往症、健康状態、かかりつけの動物病院などの情報

○ しつけと健康管理

突然の災害時において、飼い主と愛猫が落ち着いて避難できるよう、普段からキャリーバックやケージ内で過ごすことに慣らしておくことが大切です。また、避難場所などにおいてはストレスで免疫力が低下することから、普段から愛猫の健康管理に注意し、予防接種やノミなどの外部寄生虫の駆除などもしっかり行っておきましょう。

○ 迷子にしないために

災害発生時には、愛猫と離れ離れになることもあります。保護された愛猫が、飼い主のもとに戻れるように、外から見えて誰でもすぐにわかる迷子札などを普段からつけておきましょう。できれば脱落の可能性が低く、確実性の高いマイクロチップを装着するようにしましょう。

野良猫の適切な管理について

不妊去勢手術を受けさせずに放し飼いにしている飼い猫や野良猫同士による自然繁殖により、市内には多くの野良猫が生息しています。その結果、動物愛護センターには野良猫の糞尿被害などに関する相談が数多く寄せられています。地域が主体となり適切に管理を行えば、時間はかかるかもしれませんが野良猫による被害を軽減することができます。そのためには、地域住民の合意のもと、それぞれの地域の実情に合わせたルールづくりと取り組みが必要不可欠です。

■ 無責任に餌を与えるだけでは何も解決しません

野良猫に餌を与えるだけでは野良猫が集まり、子猫が産まれてしまい、結果として野良猫を増やすことにつながります。そして、糞尿の放置などにより近隣住民に迷惑をかけることとなります。

また、地域住民のすべてが猫好きであるとは限りません。それどころか、今まで猫に対して特別な感情を持っていなかった人が、猫による被害を受けて嫌いになってしまうこともあります。

そのためにも、野良猫に餌を与えるだけでなく、以下のような取り組みの必要性について、地域住民の同意が得られるよう努力することが何より重要であります。

■ 地域を主体とした協働の取り組みが重要です

野良猫に関する問題は、法令が十分に整備されていないことや、野良猫に対する考え方に大きな隔たりがあることが、この問題の解決をさらに難しくしています。そのためにも野良猫に関する問題を地域の問題と捉え、「地域・活動ボランティア・行政」による協働の取り組みが必要不可欠です。

■ 野良猫がこれ以上増えないようにしましょう

地域内の野良猫がこれ以上増えないように不妊去勢手術を行いましょう。不妊去勢手術を行えば子猫が生まれなくなり、野良猫の数を徐々に減らしていくことができます。

このように野良猫の繁殖を抑制し、その数を減らしていくことを目的に捕獲（TRAP）し、不妊去勢手術（NEUTER）を施してもとの場所に戻す（RETURN）ことを頭文字を取って「TNR活動」と呼びます。

尼崎市では、地域における野良猫問題解決の取り組みの推進を図るため、平成19年度から一定の要件のもと野良猫の不妊手術費用の一部助成を行なっています。

■ 適切な餌の管理を行いましょう

地域住民の同意が得られる場所で、決められた時間に地域で管理する猫が食べきれだけの量を与えるようにしましょう。食べ終わった後は、すぐに後片付けを行い、周辺を清掃しましょう。置き餌は、悪臭や害虫発生の原因にもなりますので絶対にやめましょう。

■ 糞の後始末をしましょう

地域住民の同意が得られる場所に地域で管理する猫用の排泄場所を設けて、そこで排泄をさせるようにしましょう。排泄物は速やかに片付け、排泄場所を常に清潔にしておきましょう。

■ 飼い猫の適正な飼育が前提となります

野良猫の適切な管理を推進していく上で前提となるのが、飼い猫の適正な飼育です。地域内に不妊去勢手術を受けさせずに放し飼いにしている飼い猫がいると、この取り組みは十分に機能しません。

猫の飼い主に対して、「①屋内飼育」、「②不妊去勢手術の実施」、「③身元表示」の3原則について周知徹底を図りましょう。

野良猫の不妊手術費用の助成について

尼崎市では、地域における野良猫問題解決の取り組みの推進を図るため、平成19年度から、以下のような要件のもと野良猫の不妊手術費用の一部助成を行なっています。

さらに、平成24年度からは「動物愛護基金」を活用して助成費用の拡充に取り組んでいます。

手順1：センターへ相談する（地域内で野良猫が増えて困っているなど）。



手順2：市が主催する「野良猫対策活動講習会」を受講する。



手順3：活動を行う地域の代表者に活動の趣旨を説明し合意を得る。



手順4：市に活動申請を行い、承認を得る。



手順5：助成金申請期間に向けて捕獲器などの準備を行う。



手順6：回覧文などを用いて、地域住民に野良猫の捕獲を周知する。



手順7：野良猫を捕獲し、不妊手術を受けさせて、元の場所に戻す。



手順8：市に助成金の申請などを行う。